



8月15日(木)

みたか平和のつどい

第二次世界大戦で犠牲になられた方々のご冥福を祈り、平和を願う式典です。

日8月15日午前10時15分～午後2時50分 所三鷹市公会堂光のホール 申当日会場へ(平和アニメ上映会は先着700人)

戦没者追悼式並びに
平和祈念式典 手話

午前10時15分～午後0時10分(9時50分開場)

固地域福祉課 ☎0422-29-9231

式典の内容

1部 午前10時15分～10時35分

●市長や来賓などによる代表献花

※1部終了後、ロビーでどなたでも献花ができます(10時35分～午後3時20分)。

2部 午前10時50分～午後0時10分

●追悼と平和祈念のこたば

●いま語り伝えたいこと(戦争体験談)

●コーラス

(三小合唱団、ICC三鷹ジュニア合唱団)

●黙とう

平和アニメ上映会『チョッちゃん物語』

午後1時30分～2時50分(1時開場)

固企画経営課 ☎0422-29-9032

激動の時代をたくましく生きぬいた、元気ママ“チョッちゃん”とトットちゃんたちの、家族の愛の物語。黒柳徹子さんの母親、黒柳朝さんの自伝をアニメーション映画化し、過酷な戦争体験を背景に、支えあう家族の姿を通じて「命の尊さ」「平和の大切さ」を感動的に描いた作品です。

あらすじ

父の反対を押し切って音楽家と結婚したチョッちゃん。貧しいながらも長女の徹子(トットちゃん)ら子どもたちも授かり、幸せいっぱいでしたが、やがて戦争が始まり、状況はひどくなる一方。夫は召集され、身边に悲しい出来事が続く中、チョッちゃんは「子どもたちは守り抜いてみせる」と心に誓います。昭和20年の敗戦後、疎開先から戻った東京は一面の焼け野原。何もかも失ったチョッちゃんたちの前に現れた人影は…。



©「チョッちゃん物語」映画製作委員会



8月30日(金)まで

平和展

日8月30日までの平日午前8時30分～午後5時 所市役所1階市民ホール 申期間中会場へ

◆メイン展示：ヒロシマ・ナガサキ 原爆と人間展

原爆や核兵器によって破壊された人間の命、体、心、暮らしを伝える数々の写真を展示します。

広島・爆心地から2.2kmの御幸橋西詰(8月6日)
撮影：松重美人 中国新聞社所蔵広島・雪を食べる子どもたち
撮影：佐々木雄一郎 写真提供：塩浦雄悟

◆サブ展示：戦中・戦後の兵士の歩み

軍隊や戦地での生活、戦時下の療養生活、兵士の家族の労苦などがうかがえるパネル写真を展示します。

※そのほかに、三鷹市原爆被害者の会会長を務め、昨年亡くなられた故・大岩孝平さんの活動紹介なども展示します。



8月30日(金)まで

平和カレンダー 絵とメッセージを募集

市では毎年、平和への願いを込めて、「平和の絵」と「平和へのメッセージ」を掲載した「平和カレンダー」を作成しています。応募者全員に来年の平和カレンダーを、入選者には図書カードを差し上げます。応募作品は、11月下旬に開催予定の「平和の絵展」で展示します。

◆平和の絵

B4または八切りサイズの画用紙に横長で、平和をテーマに自由に描いてください(文字は入れないこと)。

人市内在住の小学生 固市立小学校の児童は各校へ。そのほかの児童は、8月30日(必着)までに直接または郵送で「〒181-8555企画経営課」(市役所3階)へ

◆平和へのメッセージ

平和展(上記)などの会場に備え付けのアンケート用紙に、平和への思いを自由に書いてください。どなたでも応募できます。

申8月30日(必着)までに直接または郵送で「〒181-8555企画経営課」(市役所3階)へ

